様式第５号（第７条関係）

年　　月　　日

耐 震 性 能 確 認 書

福崎町長　様

　　　　　　　　　　　確認者氏名：

（　　）建築士（　　）登録第　　　　　号

　　　　　　　　　建築士事務所名：

（　　）建築士事務所（　　）知事登録第　　　　　号

（申請者）　　　　　が補助金交付申請する改修建築物の耐震性能は下記のとおりです。なお、下記及び添付書類に記載の事項は、事実に相違ありません。

記

※該当する項目に記入又は☑を入れてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | (1)所在地 |  |
| (2)申請種別 | □住宅型　□事業所型　 |
| (3)改修後用途 | □自己用（□居住用　□業務用）　□左記以外 |
| (4)規模改修前：上段（　　）書　改修後：下段 | 　　（　　）　　　　　（　　）地上　　　　階　　地下　　　　階 |
| 　　　　　（　　　）　　　　　　　（　　　）建築面積：　　　　　㎡　延べ面積：　　　　　㎡ |
| 2　耐震診断の方法 | □「木造住宅の耐震診断と補強方法」　（ □ 一般診断法　　□ 精密診断法 ）□「2012年改訂版　木造住宅の耐震診断と補強方法」　（ □ 一般診断法　　□ 精密診断法 ）□福崎町が実施する簡易耐震診断□「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（1996年版、2011年版）による耐震診断□「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」（ □ 第1次診断法　□ 第2次診断法　□ 第3次診断法）□「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」（ □ 第1次診断法　□ 第2次診断法　□ 第3次診断法）□建築基準法施行令(昭和25年政令第338号)第3章第8節に規定する構造計算による耐震診断□その他（ 診断方法：　　　　　　　　　　　　） |
| 3　改修前における耐震診断結果評点　　　　　　　 | （所見） |
| 4　改修後における耐震診断結果　　評点　　　　　　　 | （耐震改修の方針） |
| （具体的な補強方法） |
| 5　備　考 |  |

※　この様式は、改修建築物が昭和56年5月31日以前に着工された空家の場合のみ提出すること。